



平成 28 年 10 月 1 日発行

社会福祉法人あそしえ

法人本部・生活介護事業所えくらん
浜松市南区金折町 807-1 TEL 053-427-1190 FAX 053-427-1200
(法人事務局 TEL 053-545-9754 FAX 053-545-9764)
就労継続支援B型事業所あぐり
浜松市南区金折町 957-2 TEL/FAX 053-544-5488
共同生活援助事業所フォーワン・短期入所事業所とも
浜松市南区金折町 804-1 TEL 053-545-3741 FAX 053-545-3715
児童発達支援事業所ゆりかご・相談支援室ゆい
浜松市中区蛸塚二丁目 6-13 TEL053-489-3200 FAX 053-489-3216

「津久井やまゆり園」での事件について

理事長 大場 栄雄

7月26日、相模原市の障害者支援施設「神奈川県立津久井やまゆり園」で未曾有の事件が発生しました。19名の命が奪われ、20名が負傷しました。凶悪残忍な犯行です。元職員の容疑者は事件前から、また事件後も、障がいのある人の尊厳や命を否定する供述を繰り返していると伝えられました。

私たち「あそしえ」の職員は、多くの時間を利用者さんたちと共に過ごします。利用者さんたちが懸命に生きていること、ご家族が利用者さんを支えていること、またそのお気持ち、を感じる機会が数多くあります。容疑者の言動は、そうしたことを二重にも三重にも踏みにじています。到底許せません。

ところで7月に新聞でこの事件の報道を読むと同時に、ふたつの気になる記事を目にしました。一つは児童虐待が10万人を超えたという記事です。守るはずの弱い存在を、どうしてか攻撃してしまう。ひとつひとつに事情はあるのでしょうか。ただ、全体の数は増え続けています。

もう一つは、出生前の検診で病気や障がいの可能性について陽性であった場合に、94%の方が出産を諦めたとの記事です。医学はまだ絶対ではないと聞きます。また、命の判断をどのようにしたらいいのでしょうか。この二つの記事が何か「津久井やまゆり園」の事件とどこかで通じているのではないかと、とても気になりました。

福祉に携わる者として、容疑者の「施設職員の目が輝いていない」との発言も見過ごせません。そのとおりであったのか、或いは容疑者の思い込みなのか。確かに福祉の職場は3K職場と言われ続け、職員の確保もままならないのが現状です。私たち自身はどうか。よそ事としておけません。

私たちは利用者さんが安心して通える施設を目指しています。「あそしえ」にも課題があります。その中で職員は利用者さんひとりひとりと向き合い、願いや夢を利用者さん自身に実現していただくよう、日々働いています。法人としては、できる限り職員の労働環境を整える努力を続けなければと、改めて感じました。

福祉の現場で働いた容疑者はそこで何を学んだのでしょうか。どうして犯行までに及ぶ身勝手な考えを身に付けてしまったのでしょうか。このような事件が二度と起こらないよう、事件の背景を徹底的に究明することが必要です。

最後に、自分の娘に知的障害があり「母よ嘆くなかれ」の著者であるノーベル賞作家パール・バックが1952年に、精神薄弱児育成会（現在の「全日本手をつなぐ育成会」）の22人の親の手記「手をつなぐ親たち」に寄せた序文から一部を紹介させていただきたいと思います。

「彼らは人間社会のために慈善と正義の基準を向上せしめました。そして彼らとともに文化は進みました。それゆえ、文化の程度は弱者にさしのべられる保護の手の如何によって測定されるものであります」

発せられた60年前と比べますと、現在は障害者権利条約にありますように、保護の対象から権利の主体へと障がい者観は変わりつつありますが、今も色あせない大切なメッセージだと思います。

被害に遭われ亡くなられた方々に心よりご冥福をお祈りするとともに、ご家族の皆様にお悔やみ申し上げます。また怪我をされた方々の一日も早い回復をお祈り申し上げます。

社会福祉法人あそしえの理念

- 障がいのある人が家庭や地域の中でともに暮し、本人らしく生き生きと生活できる社会の実現を目指します。
文化スポーツ・余暇活動、仕事や社会参加を通じて障がい者の自己実現を支援し、生活の質の向上を図ります。
一人の人間として自立した生活が送れるよう、障がい者の生活基盤の確立を図ります。

あそしえ職員行動指針

- 職員は利用者の自己決定を尊重する。
職員は利用者の願いや夢に真正面から向き合う。
職員はチームアズワンの精神で諸課題に取り組む。
職員は安全・安心を担保し支援にあたる。

## 「縁」を大切に

えくらん 施設長 原田 美登里



はじめまして、「えくらん」施設長の原田美登里です。

グループホーム「フォーワン」・短期入所「とも」の施設長と兼務しております。「フォーワン・とも」では5名から8名の利用者さんの支援をしていましたので、「えくらん」32名の利用者さんのパワーとエネルギーには毎日圧倒されっぱなしです。アニメ「ドラゴンボール」の元気玉がいくつも作れそうな威力があります（笑）

「フォーワン」は日中活動で使い切ったエネルギーを溜める癒しの場、「えくらん」はそのエネルギーを使い、発散し、生きる力をつける場だと思います。その両方のお手伝いができる自分は幸せですし、毎日が楽しいです。

「えくらん」では自己選択、自己決定を尊重する支援を進めています。空間創りやグループに分けることも選択していただくうえで大切な課題です。改革も大切ですが、維持も大切です。12年の歩みに感謝しながら自分らしさを出していけたらと考えています。

私は「縁」を大切にしています。この「あそしえ」に関わっていること自体が縁であり、利用者さん、ご家族、職員の皆さんにはご縁があってこそ出会えました。ですから真剣に真摯に関わりこのご縁を大切にしたいです。

まだまだ未熟で、迷い、苦しいことも多いです。あきらめそうになった時は利用者さん達の顔を思い浮かべるようにしています。利用者さんたちからは「この人なら何とかしてくれる」と思ってもらえるように頑張ります！どうぞよろしくお願い致します。



季節の行事を大切にしています。流しそうめんをしました。



「うなぎいも」を栽培しています。



建築関係の部品の組立をしています。

## 自分にできる事を精一杯

ゆりかご 園長 廿日岩 陽子



今年度の4月から「ゆりかご」園長に就任した廿日岩陽子です。「ゆりかご」は、開所5年目となりました。開所当初は、園児数1名から始まりました。現在、2クラスになり、2歳～5歳の子どもたちが15名元気に通っています。月1回の親子教室を含めると登録数は、25名です。たくさんのおすてきな笑顔で溢れています。

「ゆりかご」では、毎日の通園で生活のリズムを整え、身体作りをしていき、発達に合わせて個々の支援をしています。保育園や幼稚園に通いながら週1、2回「ゆりかご」に通っている子どもたちもいます。生活や遊びの中で、発見したことや成功体験は、考える力となり、自信となり、次へとつながっていきます。子どもたちの伸びようとする力を保護者の方と共に見守り、支えていきたいと考えています。

保護者の方は育児、家事、仕事を毎日頑張っていると思います。子どもたちだけでなく、保護者の方も「ゆりかご」に来ることで、少しでもほっとできたり、力を抜ける場所になればうれしいです。

住宅地の中にある「ゆりかご」は、お隣と密接して建っています。走っている時のドンドンという音や楽器の音、声もよく聞こえるかと思えます。近隣の方と顔を合わすと、「いつも楽しそうだね」「こちらからも元気をもらっているよ」と声をかけていただきます。子どもたちを温かく見守って下さり、本当に感謝しています。

色々な方のご理解、ご協力、支えや応援をいただき、幸せだなあと感じています。自分にできる事を精一杯やっていきたいと思えます。よろしくお願いいたします。



## ディズニーランド満喫・フォーワン一泊旅行

フォーワン 主任 杉本 広美

グループホーム「フォーワン」も開所から4年が経ち利用者さん5名、それぞれがご自分のリズムで落ち着いた日々を送れるようになりました。そこで、次は経験を増やしていきたいと、一泊旅行を考えました。

どんな旅行にしたいか皆さん一人ずつ意見を聞かせてもらいました。普段は車での移動ばかりなので、新幹線に乗りたいと意見が一致。「ホテルに泊まって、ディズニーランドへ行きたい！」テレビで見る機会が多く、お土産をもらったこともある、憧れの夢の国TDL。皆大賛成です。TDLではどんなアトラクションに乗ろうか、どんなお土産を買おうか、なんと言っても一番の楽しみは食事です。ガイドブックを購入し、毎日のように眺めては期待を膨らませました。

一方、引率する私達は、普段よく知った人達の中で暮らす利用者さんが、見知らぬ人ばかり、浜松では想像できない大混雑の中で、どのような気持ちになるのか、どのように行動されるのか、心配ばかりが先に立ちました。長時間の新幹線移動、初めての自動改札、電車の乗り継ぎ、アトラクションの行列…どんな場面でも皆がその場にふさわしい行動をとる力が身に付いていました。



2日目はスカイツリー展望台、隅田水族館、天候にも恵まれて、盛り沢山の計画も予定通りに行っていました。

普段よりも幸せな笑顔が沢山見られた一泊旅行。ご家族のご理解、ご協力にも感謝いたします。

最初から無理だと決めつけずに、経験する機会を作っていくことも必要です。これからも少しずつでも利用者さんの人生を豊かにするお手伝いをしていけたらと思います。



## 第13回夕涼み会・交流の場として

夕涼み会実行委員長 池田 祐樹

今年度も多くの方々にボランティアで参加していただきました。また、繰り返し来てくれるリピーターさんが沢山遊びに来て頂きました。夕涼み会では「久しぶり、元気だね」という声や「今年も会えて嬉しいな」という、懐かしむ声が聞こえました。今後も、夕涼み会を皆さんの交流の場にしていただけたらと思います。



利用者さん、ご家族、ボランティアさん、後援会の皆さん、ご近隣の方々などたくさんの人たちでにぎわいました。

### 平成27年度 役員・評議員・第三者委員

職名	氏名	職業
理事長・評議員	大場 栄雄	当法人 施設長
理事長職務代行 ・評議員	安藤 幸枝	会社役員
理事・評議員	小出 隆司	会社役員
理事・評議員	中道 律子	保育園 園長
理事・評議員	内山 美知夫	福祉施設 園長
理事・評議員	平岡 直子	税理士
監事	水崎 裕久	公務員
監事・第三者委員	鈴木 美江子	民生委員

職名	氏名	職業
評議員	古山 武幸	学校法人職員
評議員 ・第三者委員	松本 知子	児童福祉施設 園長
評議員	若森 幸子	自営業
評議員	黒田 豊	浜松市議会議員
評議員	伊藤 栄	社会福祉法人常務理事
評議員	比留川 康子	当法人 事務長
評議員	原田 美登里	当法人 施設長

### 平成27年度決算報告 (平成28年3月31日現在)

#### 資金収支決算状況

項目		金額 (千円)
事業活動による収支	収入	
	就労支援事業収入	8,954
	障害福祉サービス等事業費収入	150,350
	経常経費寄附金収入	865
	その他の収入	2,486
	事業活動収入計 (1)	162,655
	支出	
	人件費支出	98,116
	事業費支出	10,432
	事務費支出	14,358
就労支援事業支出	8,367	
利用者負担軽減額	176	
その他の支出	3,484	
事業活動支出計 (2)	134,933	
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	27,722	
施設整備等による収支	収入	
	施設整備等補助金収入	1,286
	設備資金借入金収入	0
	施設整備等収入計 (4)	1,286
	支出	
	設備資金借入金元金償還支出	3,274
	固定資産取得支出	2,797
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,310	
その他の施設整備等による支出	64	
施設整備等支出計 (5)	7,445	
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	▲ 6,159	
その他の活動による収支	収入	
	積立資産取崩収入	96
	その他の活動による収入	1,529
	その他の活動収入計 (7)	1,626
	支出	
積立資産支出	10,089	
その他の活動支出計 (8)	10,089	
その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	▲ 8,463	
予備費 (10)	0	
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	13,099	
前期末支払資金残高 (12)	57,764	
当期末支払資金残高 (13)=(11)+(12)	70,862	

#### 事業活動収支状況

項目	金額 (千円)
(1) サービス活動増減差額	8,976
① サービス活動収益	159,304
② サービス活動費用	150,327
減価償却費	15,922
国庫補助金等特別積立金取崩額	▲ 7,851
その他サービス活動費用	142,257
(2) サービス活動外増減差額	3,286
① サービス活動外収益	3,355
② サービス活動外費用	69
(3) 特別増減差額	14,359
① 特別収益	2,870
② 特別費用	775
当期活動増減差額	14,359
前期繰越活動増減差額	144,838
当期末繰越活動増減差額	159,197
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	9,803
次期繰越活動増減差額	149,393

#### 貸借対照表

項目	金額 (千円)
(1) 資産の部	386,840
① 流動資産	85,146
② 固定資産	301,693
(2) 負債の部	64,328
① 流動負債	32,528
② 固定負債	31,800
(3) 純資産の部	322,511
減価償却累計額	117,640

\* 端数処理の関係で合計が一致しないこともあります。

#### 積立金状況

貸借対照表上の積立金の勘定科目	積立目的	金額 (千円)
経常経費・修繕積立	人件費・事業費・事務費、修繕費に対する積立	19,552
施設設備整備積立	新規施設事業設備に対する積立	12,001
授産活動積立	就労施設の備品購入、修繕費に対する積立	331



## 苦情ご要望対応

平成 27 年度は 4 件の苦情 37 件のご要望を頂きました。今後も真摯に対応していきたいと思ひます。

平成 27 年度は「えくらん」に 3 名の新利用者さんが入られ、これまでの利用者さんとともに慣れるまで課題が多くありました。徐々に落ち着きましたが、30 名の利用者さんとなったため過ごされる部屋を分ける対応をしました。但し、次の行動の予測が難しい利用者さんもいらっしゃり、あらかじめ考えた通りにいかない場合があります。

「あぐり」でも利用者さんと利用者さんの関係から生じたご要望が多くありました。ほぼ同じメンバーで限られた空間に続けて過ごすことによるストレス、ととらえました。個別の対応や部屋を分ける方法の他に利用者さんとの会議や月の共通目標を設けて唱和するなど気持ちがまとまる様に支援方法を探りました。

内 容	事 実 確 認 及 び 対 応
バス添乗の際に職員の態度が悪く不快である。挨拶をしない、利用者を見ないで支援している、きつい口調で注意している。	該当職員は指摘の事に気が付いていなかった。外部研修や個別指導で改善していくことにした。約 2 か月後、申出人から改善されたとの感想を頂いた。
施設の為に自主製品を知人に勧めて来たが、領収書等間違いが多く、間に立つ者として心苦しい事が多すぎる。改善してほしい。	27 年度は該当施設の自主製品担当は一人であった。間違いはご指摘の通りであった。より注意して対応した。28 年度は複数人での対応に変更した。
眼鏡が壊れた。施設で他利用者に壊されたのではないか。自宅では施設で（他利用者に）いじめられたという話をしている。様子を見てほしい。	眼鏡は施設で壊れたのではなかった。特定の利用者との間に課題があるのは事実である。その方と近くにならない様に支援を行っていくことを職員間で確認した。
（フォーワンから）自宅へ戻らない週末には、外出や運動する機会を増やして欲しい。	浜松市は外部事業所の外出支援が利用できないため職員で対応した。掛川花鳥園、カラオケ、近隣の祭り、防潮堤植樹イベントなど毎月外出した。
（利用者が）手術後で体力が落ちている。予防の為に、他利用者の体調が悪い時や欠席が多い時は教えてほしい。	体調を崩すと入院の可能性もあるためご家庭では用心している。施設の状況を連絡し、出欠を判断してもらった。繰り返し連絡を取ることで情報のやり取りができた。

ありがとうございました（平成 28 年 4 月～8 月・順不同、敬称略。匿名を希望される方はお申し出下さい。）

<p><b>ご 寄 付</b> (利用者家族からの寄付は割愛させて頂きました)</p> <p>マックスバリュ東海(株)、イオン市野店 (ギフトカード) 雷電(株) (玩具) 全労済 (タオル)</p> <p>(株)トレードトラスト (菓子) <b>バザー用品</b> あそしえ後援会 あそしえ家族会</p> <p>銅線 山下電工 <b>アルミ缶</b> 西伊場町八日会 鴨江町凧揚会 河合秀敏 池田理容店 時遊窯</p> <p>赤地貞子琉球民謡研究所 居酒屋恋さん 浜松法友会 (伊藤忠税理士事務所、フルサワ、至誠堂眼鏡店) (株)中村組 (株)エムツー 栗野兆司 袴田智恵美 山下電工 ご近隣の皆様 その他多数の方々</p> <p>(平成 27 年度は約 1.308 kg 94,010 円のアルミ缶が集まりました。ありがとうございました)</p> <hr/> <p><b>ボランティア</b> 小楠和子 三村紗奈 丸山紗佳 山崎佑花 石樽太一 越川秀司 越川響</p> <p>藤原正典 栗野兆司 (株)ソミック石川・大石徹 大杉徳郎 大杉良枝 宮本政治 上野美千代</p> <p>神谷正行 犬居和賀代 松井のり子 庄古明美 鈴木幸子 鈴木克子 鈴木恭子 石松ともみ</p> <p>岡田芹菜 河合瞳 荒井遊季能 菅真理央 村田沙理奈 坂本彩華 伊藤利奈 江間健二</p> <p>三輪竜平 鈴木基柳 梅澤堯宏 (以上の内、夕涼み会のボランティアさんは 30 名です)</p>
---

## 平成 27 年度 あそしえ後援会 報告

会 員 平成 27 年度は個人会員・40 名・164 口、団体会員・5 団体・5 口でした。

### 収支報告

収 入	金 額 (円)
前年度繰越金	60,591
年会費 (個人 40 名)	164,000
年会費 (団体 5 団体)	50,000
受取利息	12
合 計	274,603

支 出	金 額 (円)
通信費	3,704
事務費	108
記念品 (えくらん絵袋)	5,500
寄付 (社会福祉法人あそしえ)	150,000
次年度への繰越金	115,291
合 計	274,603



## おもいやりの心の受け皿・あそしえ後援会

あそしえ後援会 会長 山本 長行



「あそしえ後援会」は、去る7月30日に平成28年度総会を開催しました。総会では、後援会の組織を主体的に活動できるものにして、その活動内容を単に「あそしえ」に対する財政的な支援にとどまらず「あそしえ」が行う諸事業やイベントに参画して幅広く支援していくこととしました。そして、後援会の運営方針について審議・決定する理事を選任し、次いで開催した理事会において私が会長に選任されました。今後、責任をもって会長としての職務を果たしてまいります。

現在、「あそしえ後援会」の個人会員と法人会員を合わせた会員数は70余です。今後は、さらに多くの方々に「社会福祉法人あそしえ」の運営状況や施設を利用しているみなさんの日常の様子、さらにそれをサポートしている「あそしえ後援会」の支援内容などを知ってもらい、もっと多くの方々に後援会に加入していただくようにしたいと考えています。

人は誰でも、おもいやりの心、手助けを必要とする人に手を差しのべる気持ちをもっています。多くの方が好んでいる詩に宮沢賢治の『雨ニモマケズ』があります。

雨ニモマケズ 風ニモマケズ … 東ニ病氣ノコドモアレバ 行ッテ看病シテヤリ  
西ニツカレタ母アレバ 行ッテソノ稲ノ束ヲ負ヒ … サウイフモノニ ワタシハナリタイ

この詩が好まれているのは、誰もがおもいやりの心をもっており、手を差しのべる人になりたいと思っ  
て共感するからです。ただ、残念ことに、多くの方は、どこで、どのように手を差しのべたら良いの  
かを知りません。いわば、たくさんのおもいやりの心が宙に浮いているのが現実です。

「あそしえ後援会」は、多くの方々のおもいやりの心の受け皿となって、多くの方々から寄せられる  
おもいやりの心を「あそしえ」の利用者のみなさんに対する財政的な支援  
と精神的な支援の両面に役立てていくようにしてまいります。

### 平成28年度 あそしえ後援会 役員

職名	氏名	職名	氏名
会長	山本 長行	理事	河合 秀敏
副会長	辻村 裕和	監事	越川 秀司
副会長	大場 晃一	監事	深田 吉治
理事	加茂 福史		



後援会有志で「夕涼み会」を楽しみました。

### 平成28年度 後援会ご入会・ご継続ありがとうございます(平成28年4月~8月・順不同、敬称略)

大橋定夫 伊東美幸 加藤さえ 嶋泰子 竹内公一・三紀子 寺澤迪夫 角田幸一 齋藤弓子 鈴木義隆  
大石邦子 花崎佳子 盛岡茂子 河合美恵子 吉野いづみ 高林久仁夫 宮崎秀和 木村満雄 山下純乃  
天野正彦 工藤かの子 越川秀司 鈴木聡一郎 高橋和良 宮澤女久美 鈴木克子 鈴木幹則 小田史子  
土屋早苗 鈴木契子 四季平安堂薬局 美和勇一郎 池田佳世 西ヶ谷陽子 高井享子 山本やちよ  
山本長行 小桐正彦 伊藤千明 望月隆明 酒井裕之 嶋田初江 新井淑恵 岩澤秀治 影山忠弘  
加茂福史 鈴木利幸 高部千奈美 深田吉治 古川雅康 間瀬敏明 安間みち子 松本健彦 飯田明男  
猪原谷文 加藤健司 久米康弘 山内慶太 石樽太一 ほか匿名希望2名  
鈴木啓一税理士事務所 日内地孝夫事務所 (株)中村組 (有)コスモグリーン庭好 本蓮寺・梅澤堯宏  
(株)トレードトラスト イセキサイド会計法人(株) KONOIKE Co.(株) 有限会社大貫 東名興産(株)  
公共土地(有) (有)マツオ工機

#### あそしえ後援会

「あそしえ」への財政的協力、支援活動  
「あそしえ」の情報提供  
会員相互の交流 その他



ご支援ご協力お願い致します。

年会費 個人会員 一口 1,000円

法人会員 一口 10,000円

郵便振替 00890-0-100480 あそしえ後援会

### 10月29日(土) 浜松駅前 ソラモ で パフォーマンス!

今年で3年目になるイベント「スマイルフェスタはままつ」で、  
「えくらん」「あぐり」の利用者さんたちが歌やダンスのパフォーマンスをします。  
浜松駅前、遠鉄百貨店新館・本館間「ギャラリーモール ソラモ」  
ぜひ、お越しください。(出演時間はブログ「あそしえいろいろ」でお知らせします)

